

経営学研究科 学位(修士)論文 審査基準

1.修了基準について

合計 30 単位以上を修得するとともに、修士論文について本研究科が行う審査及び試験に合格すること。

2.審査基準

修士論文 審査の要点

本研究科における修士号の学位審査に係る学位論文は、租税法、財務会計、人材マネジメント、マーケティング、ファイナンス、経営戦略及び経営組織のいずれかに関する、執筆者の深く幅広い専門知識と独自の問題意識のもとに、その解明・解決を図ることが期待されるものであり、以下の基準によって評価される。

1. 学位論文において、研究課題にかかわる従来の知見を系統的かつ過不足なく総括できていること。
2. 学位論文に、従来の研究と比較して新たな知見・考察・展望が含まれていること。
3. 申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、学位論文及び公聴会において適切に示せること。